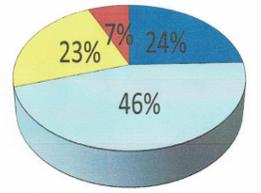


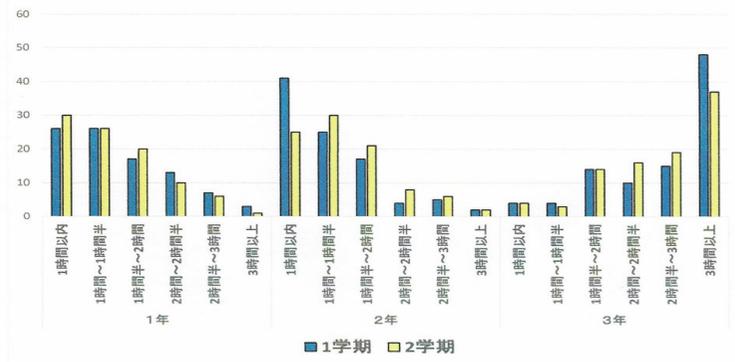


学習の実態と取り組みについて

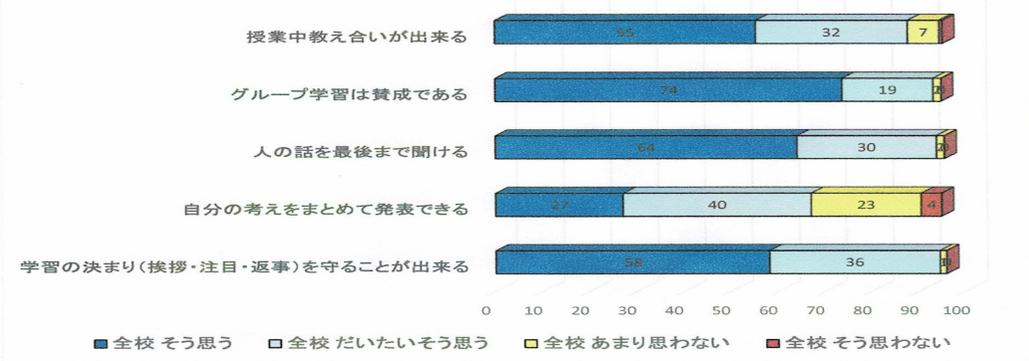
計画を立てて学習できるか



全校生徒家庭学習の実態



全校生徒授業について



授業についてはグループ学習を取り入れることに賛成が93%、教え合いができる87%である。次の取り組みは「教え合いの質」の向上である。①学び合いのねらい②リーダー指導と学び合いの指導③課題の提示④教師の支援の4項目から改善を図りたい。自分の考えをまとめて発表する。人の話を聴くは課題が残る。学級経営と並行して教科経営をする必要がある。安心して自分の考えを発表できる温かな仲間づくりを進めると共に、コミュニケーション力の育成を日々の教育実践の中で育てていきたい。授業の振り返りには実施の面から課題があり、家庭学習との連携については成果が見られない。まずは指導者の意識から改善を要する。成果の上がっている実践校もあるので、次年度、まずはみんなで取り組み、よりよい指導方法を探し、改善策を練っていきたい。また、家庭学習の充実には家庭での協力も必要である。保護者の方にも連携をした取り組みの協力を依頼し、学力の更なる向上を目指していきたい。

<まとめと今後の教育実践に>

- 意識調査より
- <保護者意識調査より> ◎できている。高評価 ●課題。低い評価
- ◎行事の充実と生徒の活き活きとした活動
 - ◎校内美化環境、生徒の身なり、あいさつ
 - 特色ある教育活動、職業進路指導、地域の人材活用
 - 学習指導、きめ細やかな生徒指導
- <生徒意識調査より>
- ◎学校行事、委員会活動、充実感、達成感
 - ◎清掃活動、交通ルールの遵守
 - 自己肯定感
 - 家庭学習の充実
 - 人間関係調整力
- <教師意識調査より>
- ◎職員のチーム力
 - ◎生徒の一生懸命に活動する姿
 - 人間関係調整力 思いやりの心 自分の考えをまとめて伝える 話を聴ける
 - あいさつと交通ルール・マナーの遵守

将来に向け、生徒達にどんな力を身につけて欲しいですか（教師アンケート）

- ①思いやりの心 ②自分でやる(自主性) ③人間関係調整力・コミュニケーション
④あいさつができる ⑤素直さ・誠実さ 粘り強く努力の5つの力にまとめられました。

そこで学校教育目標に照らしあわせ、以下の努力点を決めました。

学校教育目標

笑顔 熱中 思いやり
そして共に歩む東部中生

<生徒に育成する力>

- 笑顔とは 元気なあいさつができる。自己肯定感が持てるように指導する。
熱中とは 自主的に取り組む・全力をつくす姿を大切にさせる。
思いやりとは 相手を理解し、大切にすることを育てる
共に伸びるとは 考えをまとめて伝える。注目して聴く。そして共生の心を育てる。

<令和2年度の教育実践の柱として>

- 1 一生懸命さと温かさを大切にできる仲間づくり（学級経営・部活経営）
- 2 生徒会活動の一層の充実（あいさつ）
- 3 学習指導要領に準拠した授業改革の推進と家庭学習との連携
- 4 保護者、地域とのパートナーシップのより一層の強化
- 5 特色ある教育活動の充実（防災教育の推進）

これからも学校の取り組みを学校だより・ホームページ等で情報を発信します。また、3学期は「感謝の心」を育てること、次のステージへの準備を柱に生徒指導に当たります。3年生を送る会は「生徒達が自分たちでつくる感謝の会：卒業式」そして卒業式は今年1年間の生徒達の成長を発表する1番大切な場として、昨年同様卒業式儀式的部と兼立ちの部（卒業生発表の部）の2部構成で行います。ぜひご参観の程お願いします。



1月9日
本校体育館にて1年生が百人一首大会を行いました。



1月17日
柏の葉運動公園にて葛北新人駅伝大会が行われました。
男子Aチームは12位 Bチームは18位 女子14位でした。